



玄関ホールからリビングを見たところ。床のタイルが玄関からリビングへとフラットに延びる。間にあるガラスのドアは、オリジナルで製作。空間を区切らないでつなげ、ダークな空間を引き締めるポイントに



03

EXAMPLE REPORT / DETAIL HOME

土間とテラスで外とつながる家

玄関から外をL字型にめぐるタイル。中に入ると玄関ホールからリビングへと
同じタイルの土間が走る。夫妻の要望を出発点に、さまざまな提案が形になった。

ディテールホーム／坂井建設株式会社

長岡市 K邸 | 木造軸組工法(金物工法) | 工期150日 | フリープラン

県内を転動しながら、「長岡に戻った時には、自分たちの家で生活を始めたい」と1年以上前から家づくりに動き始めたK夫妻。土地は、奥さまの実家の近くに絞り、同時にビルダーも探し始めた。手始めに住宅展示場を訪れていた頃、TVのCMで、とあるビルダーに目を留めた。ご主人が、家を建てた先輩から聞いていたディテールホームだった。早速、ウェブサイトを見てみると、夫妻揃って「すごくかっこいい、と気持ちが上がりました」という。連絡を取ったところ、三条にあったモデルハウスを案内された。「いろいろ見てきたけれど、細部が違うと思った」というご主人と、「統一感があって、雰囲気がいいと思った」という奥さま。特に、二人ともに印象深かったのは、全体のトーン。オーダーの家具を取り入れ、素材感を生かし、一つの雰囲気でもとめ上げているところに引かれたという。その後、完成見学会などで同社の実例を何軒も見ても、最終的に依頼を決めることになるが、「たぶん、1軒目で気持ちが決まっていたような気がする」とご主人。奥さまは「初めに案内してくださった担当者の感じが良くて、会うたびに、任せたいと思うようになって、最後はこしかな」と思った」と振り返る。土地が決まり、プランを提案してもらうと、そこには期待していたものと、「意外な」提案があった。プランは、打ち合わせの中で発展していった。



左／玄関回りは、外からの視線をカットしつつ広々と。天井には無垢のチーク。床のタイルはそのままテラスへとつながっている 右／クールなグレーに、チークがアクセントになった外観。タイルのテラスが、リビングの外をL字型に巡っている

リビングの窓際の床にはテラスと同じタイルが貼られており、外と中をつないでいる。左手のオーダーテレビボードや間接照明が統一感のある上質な空間に



土間が走り、外とつながるリビングスペース

グレーのガルバリウムに、軒下の木がアクセントになったK邸。玄関へとステップを上げると、足元のタイルはそのまま、平屋部分を巡るL字型のテラスにつながっている。室内では、玄関ホール、さらにはガラス戸の先、リビングへと、タイルの土間が続いていた。

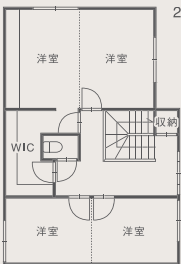
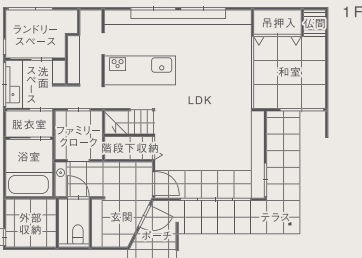
K夫妻は「玄関のそばに、ファミリークロークや水回りを置きたい」と要望していた。「家から帰ってきたら、まず手を洗って、アウターを掛けられるように。脱衣所も近くに置いて、洗濯はまとめてできるようにしたかった」と奥さま。玄関ホールから1枚の戸で仕切られたファミリークロークはウォークスルーで、水回りやキッチンに直接、行くことができる。この効率的な動線の展開として、ディテールホールは土間を提案した。「ご主人から「庭をつくりたい。植物を育てたい」と聞いて、土間があれば、外とのつながりが強められるのでは」と思うことは設計担当者。リビングの端、窓際をまっすぐに走る土間は、窓を開ければ、外から見えたL字型のテラスにつながる。さらに、玄関ホールとリビングの土間の先、目録の止まるところに、塗り壁も提案。「新しいことを何か取り入れようと塗装職人と相談しました」。実際にK夫妻の前で、いくつかの塗り方を見せてどんな表情になるかをデモンストラレーションしたという。「ほかの壁材も床も、サン

ブルを見せてもらったので、納得して決めることができました」と夫妻は話す。

二人は、プランを進めながら、何軒もディテールホールの家を見学した。その際、「何気なく言った一言を拾い上げ、提案に反映してくれたのがありがたかった」と話す。ディテールホームでは、窓口となる営業担当が設計士だったり、設計担当がインテリアコーディネートを兼ねていたり。さらに、基本設計から実施設計、インテリアコーディネートの施工監理まで、それぞれのプロフェッショナルがチームとなって、「棟」棟にあたる。提案も、設計担当だけでなく、職人を含め、いろいろな角度からできるのが強みで、それがK邸では如何なく発揮された。

完成した家を見て「明るいですよ。外が近くて気持ちいい」と奥さま。ご主人は「土間にハンモックを吊るしたいし、庭でBBQもやりたい」と夢が湧き上がっている。雪が溶けたら、まずは庭の計画。この開放感のある家で、明るく楽しい家族の毎日が始まる。

layout



data

敷地面積／243.12㎡(73.54坪)
延床面積／138.22㎡(41.81坪)
1階面積／82.60㎡(24.98坪)
2階面積／55.62㎡(16.52坪)
工 法／木造軸組工法(金物工法)
基 礎／ベタ基礎
断 熱 材／ネオマゼウス
屋 根 材／ガルバリウム銅板
外 装 材／ガルバリウム銅板、OBORO、チーク無垢材
内 装 材／クロス、塗り壁、タイル
床 材／ブラックウォルナット
開 口 部／LIXIL サーマスX トリプルガラス
キ ャ ッ チ ン／タカラスタンダード
バスルーム／TOTO
そ の 他／造作家具、省令準耐火構造
竣工年月／2022年2月
家族構成／夫婦+子ども2人

ディテールホーム
坂井建設株式会社

〒940-2121 長岡市喜多町386 コバスプラザ1F
フリーダイヤル 0120-701-163
Tel 0258-89-7011 Fax 0258-89-7018

詳しい企業情報は「ビルダーズモア」をご覧ください。

03

資料請求番号



資料請求をして頂いた方先着30名様にクオ・カード500円分をプレゼント。
※詳細は245ページをご覧ください。スマートフォンからでも資料請求できます。



上左／1階にある水回り。棚やカウンターはオーダーメイド。壁にはグレー系のタイルを採用 上右／キッチンの天板は奥行きを広くとり、カウンターとしても使える仕様に 中／主寝室の壁は白で、一面のみグレーに 下左／キッチンの一角には壁面を飾るパントリー 下右／玄関ホールの奥には手洗いスペース。左手がトイレで、右手の引き戸の向こうにはファミリークローク

上／L型になったリビングダイニング。床は無垢のブラックウォルナットで、段差なく畳のスペースにつながる。TV裏の壁は塗り壁、畳スペースの壁は外壁用のサイディングを採用 下左／玄関ホールの壁は、色から調合し、塗り方もバリエーションを提示し、決定 下右／土間部分の天井には無垢のチークが走り、タイル、木、塗り壁と、さまざまな素材をすっきりと組み合わせ、表情のある空間になっている